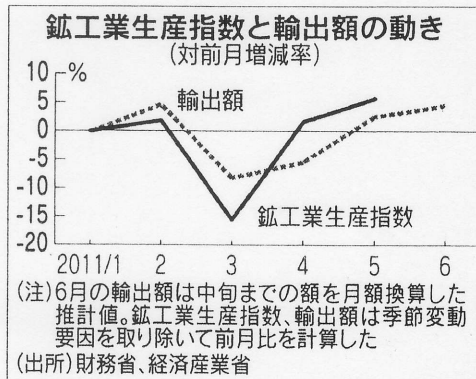


日本経済新聞朝刊

2011年7月20日付「ゼミナール」

※他のサイトやソフト等の電子媒体への  
転載を禁じます。



東日本大震災からの復興戦略  
を考えるうえでまず、今回の大  
災害が日本経済に与えた影響を  
検証したい。実態が分からなけ

## ゼミナール

れば経済再建への手立てを考え  
ることもできないためだ。  
震災後、企業の生産活動が顕  
著に落ち込んだ。経済産業省が

これは在庫の輸出で供給制約を  
部分的に補うことができたため  
だ。その後の鉱工業生産指数と  
輸出額の増減率も一定のラグ  
(遅れ)を伴いながら、ほぼ連  
動していることが分かる。

需要低迷が主な原因であった  
従来の不況と異なり、供給制約  
が生産の落ち込みにつながった  
のが今回の震災後の大きな特徴  
である。地震や津波による物理  
的な被害に加え、深刻な電力不

## 復興への経済戦略 ②

### 生産の落ち込み

毎月、発表している鉱工業生産  
指数は2011年3月、季節的  
な変動要因を除いたベースで前  
月比15・5%減と大幅な下落を  
記録した。これは月ごとの下落  
幅で08年のリーマン・ショック  
後をはるかに上回る。

この落ち込みの原因はどこに  
あるのだろうか。一般に、生産

## 部品不足など供給制約が主因に

活動は需要と供給の両面から決  
定されており、どちらのショッ  
クが変動の主要因かを分析する  
のは難しい。しかし、震災後の  
鉱工業生産に関しては、その後  
の輸出の動きをみることで判別  
できる。輸出の水準は国内需要  
と無関係に決まるからだ。

当時の世界経済や為替の動向

をみると、輸出を落ち込ませる  
要因は海外になかった。輸出が  
生産と同様の下落を示せば、そ  
れは国内の供給制約によると判  
断できる。日本の輸出額をみる  
と、3月は季節的な変動要因を  
除いたベースで前月比8・25%  
減となった。落ち込み幅は鉱工  
業生産指数より小さいものの、

足は一部の製造業で設備の休止  
を引き起こした。その結果、部  
品や資材の供給不足が全国で生  
産の落ち込みをもたらした。

製造業はこれまで以上に、膨  
大な数の企業をつなぐサプライ  
チェーン（供給体制）のネット  
ワークに支えられている。一部  
プラントの操業停止がもたらす  
負の供給ショックの連鎖が極め  
て深刻であったことが分かる。  
(東京大学教授 福田慎一)